

特集ワイド

愚問ですが

「わがまま離党」その後は



——いきなり丸太とは。乗
り心地はいかが?
辻元さん うーん、その丸
太もないのよ。どっぽーんど
海に飛び込んだ感じ。ほぼ裸
で。浮き上がられへんかもし
れへんねん。いろいろ離党の
動機はあるけどね、極めてパ
ーソナルな、わがまま離党か
もなあ。だんだん社民党が窮
屈に感じるようになつて居場
所がなくなつた。でも自分が
伸び伸びできることが、政
治家に大事だと思う。自分の
気持ちに忠実でありたい、こ
こで一回飛び込まないと、一
生後悔しそうな気がしてね。

——副国交相の経験もリア
リストに磨きをかけた?
辻元さん 国交省のすぐ隣
が警視庁なのよ。私が(秘書給
仕)で落選の終盤、東京・荻窪での応援演説を聞いていた。
——熱弁だったが、もうひとつ元気がなかつた。

たまにいい舞台をやる小劇団の看板女優がメジャーデビューを狙つた——。辻元清美前副国土交通相の社民党決別宣言にそんな印象を持った。「大海原に丸太で乗り出す」。かっこいいセリフを自らのブログに残して古巣を去つたものの、本当のところは? 新築なつたばかりの衆院議員会館の事務所で聞いた。

【鈴木琢磨】

辻元清美 前副国交相に聞く

——飛び込んで、悩んでいたんじゃないですか。
辻元さん ハハハ。別に悩んでるわけじゃないけど。
——参院選の終盤、東京・荻窪での応援演説を聞いていました。熱弁だったが、もうひとつの元気がなかつた。
——参院選の終盤、東京・荻窪での応援演説を聞いていた。熱弁だったが、もうひとつの元気がなかつた。
——飛び込んで、悩んでいたんじゃないですか。
辻元さん いやなところ見つけましたね。沖縄の米軍普天間飛行場移設問題で連立政権から離脱した社民党の決断は正しいんです。そこで離脱しないと、コアの支持者を裏切ることになりますから。でも社民党が政権からなくなつて喜んだのは、アメリカと外務省と防衛省でしょ。私は葛藤があった。スッポンみたいに食らいついて、取るもん取つたれ、と。辺野古移設の日米合意を閣議決定で骨抜きにする方法も考えたし。政権離脱を決めた党全国幹事長会議の締めぐくりで、こぶしをあげ、ガンバロー!ってやつたけど、力入らへんかった。
——ずいぶんとアリストになつたんですね。

辻元さん 政治は政権を取るべくトルのエネルギーがない限り続かない営み。初めて国会に来たとき、いきなり自己政権ですね。勉強になりました。竹下登(元首相)さんが「政治は4割主張が通れば御の字」と教わったし、山崎拓(前自民党副総裁)さんは「法案を通したい場合はスタートした私にはどれも00%要求派」の市民運動かが新鮮でした。彼らの政権への執念もすさまじかつたし。

——副国交相の経験もリアリストに磨きをかけた?
辻元さん 国交省のすぐ隣が警視庁なのよ。私が(秘書給仕)で落選の終盤、東京・荻窪での応援演説を聞いていた。
——熱弁だったが、もうひとつ元気がなかつた。

イメージは「通販生活」読者の受け皿



社民党の連立離脱で副国交相を辞任することになり、記者団に囲まれる辻元さん。「辞めるのはホンマつらかった……」=5月30日、石井謙撮影

「ぼちぼち党」かなあ

「總理! 總理!」はバブル時代



——3年前に逮捕され留置されていたところ。感慨ひとしおやつたなあ。あそこから平行移動してきた私が改革の最前線で切り込み隊長をやるやから。一(ミ)でも現実を動かしていく手がたえありました。財政がえらいことになってる現実も知られました。集中治療室に入れないとあかんと痛感した。それに副大臣ってごつつ權力があるんですよ。ある通達に疑問を感じるでしょ。スタッフの官

——昨年の衆院選で当選した社民党の同志7人ですね。みんなガンバローのこぶしを握りしめていますね。

——去年電話しました。初心を忘れるな。あなたが悩んでるとき、そばにいらなくなってしまった。そして体に気をつけと言われました。



——いざれも森田剛史撮影

——ついもと・きよみ 1960年生まれ。早稲田大教育学部卒。在学中に民間交流団体「ピースボート」を設立。96年衆院選で社民党比例代表で初当選。03年に秘書給与事件で逮捕・起訴され懲役2年、執行猶予5年の判決。04年参院選で落選、05年衆院選で復活当選。当選4回。著書に「へこたれへん」、「上野千鶴子さんとの共著『世代間連帯』など。

——辻元新党を? 「總理! 總理! ってやってたところはバブルの辻元清美時代。いまはみんなぼちぼち生きていける。そんな優しい政治がしたい。あえて言えば、ぼちぼち党がない。でも夢見る乙女党じゃしょうがないし。フリーになら、面白いわよ、いろんな人が訪ねてくる。この間、ある秘書がきた。「民主党や自民党の垣根を越え、リベラルの再結集をしよう」って。議員じゃなく、秘書が憂えていらっしゃるらしいの。「仲間がいるから、その時は立ち上がる」って。渡辺喜美さんのみんなの党ってギラギラして、ベンチャービジネスっぽいでしょ。それに「オレは坂本龍馬だ」みたいな、旧態依然の政界再編なんてかっこ悪いしな。

——「へこたれへん」の浪花の元気印も50歳。ずいぶんやせましたね。

——政治家としての生みの親、土井たか子前社民党党首には怒られませんでしたか。元清美も。当たり前やんか。——政治家としての生みの親としては彼女がずっと向いてますよ。すごいよ、彼女のパワーは。筋を通して徹底して主張を貫く。それこそませんでしたが、離党届を出

——そしてだんだん、もうひとりの社民党の看板、理念派の福島瑞穂党首との路線対立を深めていった? 次期党首の呼び声もあったのに。

辻元さん 一体、誰が言うてるの、そんなこと。社民党の党首としては彼女がずっと向いてますよ。すごいよ、彼女のパワーは。筋を通して徹底して主張を貫く。それこそませんでしたが、離党届を出

——さて「わがまま離党」して、これからどうします?

辻元さん まあ、選挙目当てとかいろいろ悪口言われててどうか分かってます。学生

——政治家としての生みの親、土井たか子前社民党党首には怒られませんでしたか。元清美も。当たり前やんか。

——政治家としての生みの親、土井たか子前社民党党首には怒られませんでしたか。元清美も。当たり前やんか。

——政治家としての生みの親、土井たか子前社民党党首には怒られませんでしたか。元清美も。当たり前やんか。

——離党届は提出したもの

の、いまだに身分は中止なり

——辻元さん 慶留になつていい

——「衆院選の敗因」とあるのは、「参院選の敗因

——辻元さん 慶留になつていい

——「衆院選の敗因」とあるのは、「参院選の敗因